



祥雲館 吉川プロジェクトが始動します!!

私たちは、将来の町の介護を見据え、『吉川プロジェクト』という企画を立ち上げました。これは、現行の祥雲館の機能の見直しと新規施設の整備（グループホーム・ショートステイ・デイサービス）を中心とした新しい介護体制の再編を指し、現状の介護現場でやりたくてもできないことを実践するにはという模索を形にしたものです。今回は、このプロジェクトの柱をご紹介します。

1. 個室化

『自分らしく生きる』ための土壌として、社会がいかに個人を大切にできるかという命題があります。個室や仕切られた空間の確保は、プライバシーを守り、個人を大切にすることに繋がります。祥雲館では現在、約7割の方が相部屋で生活されていますが、個室の確保が進んでこそ本当の利用者同士の主体的な交流の輪も広がると考えます。あなたなら、個室と相室のどちらを希望しますか？ 私たちは、相室を個室に積極的に切り替えていきます。

2. 利用者の気持ちを引き出す介護へ

ボタン一つで、利用者を浴槽に入れる機械浴槽は、とても便利な道具です。しかし、ご利用者を浴槽に浸けられますが、ご利用者にとっては受身的で私たちの日常での入浴とは大きく違います。『お風呂に入りたい』というご利用者の主体性を基に、家庭的なお風呂に皆が入れる介護を目指して、新施設では機械浴槽の導入を最小限にしました。利用者が自らの力を出そうと思えるような工夫をハード・ソフトの両面から加えていきます。

3. 認知症高齢者にやさしい町に

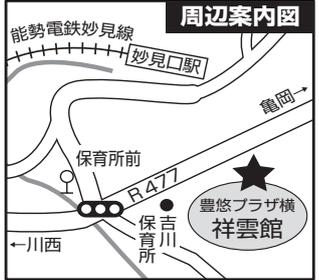
誰もが住みなれた家を離れる事は辛いことですが、自分やご家族や在宅サービスの力で、あなたの生活を支えきれなくなれば、高齢者施設での暮らしを考えねばなりません。しかし、現在のところ豊能町の高齢者施設には特別養護老人ホーム以外の選択肢はありません。現行の従来型特別養護老人ホームでは、小人数単位の介護は行なえず、認知症高齢者が返って混乱を強くすることも稀ではありません。私たちは、認知症高齢者を専門的に馴染みの関係でケアできるグループホームをこの町に待ち望んでいました。

自分ならどんな介護を望むのか？ そんな思いを形にしようと試みたのが、『吉川プロジェクト』なのです。介護は突然ですが、『老い』は人間の誰にでも訪れる必然のものです。私たちは、人間の『老い』を正面から受け止め、考え、将来に向けて行動しています。ぜひ、老いや介護について一緒に考えてみませんか？

笑しょう
雲うん

第36号
発行
平成20年5月11日

祥雲館
社会福祉法人 桃林会
〒563-0101
大阪府豊能郡豊能町吉川187-1
TEL:072-733-2301
FAX:072-733-2303



職員募集のお知らせ

吉川新施設の開設に伴い、職員を募集しています。

- ①介護職(正職員)……特別養護老人ホーム、ショートステイ、デイサービス、グループホーム
- ②介護職パート常勤職員……デイサービス
- ③非常勤職員……訪問介護

詳細につきましては、ホームページをご覧ください。

<http://www2.gol.com/users/syownkan/>

または、担当/佐伯までお問い合わせ下さい。

TEL.072-733-2301

建設中の吉川新施設



吉川新施設見学会のご案内

地域の皆様向けの吉川新施設見学会を以下の日程で実施します。

- ・6/19(木) 15:00~
- ・6/21(土) 10:00~

参加ご希望の方は、祥雲館 TEL.072-733-2301 までご連絡ください。

ボランティア募集

吉川新施設で、喫茶コーナーを担当していただけるボランティアさんを募集しています。お気軽にご連絡下さい。

TEL.072-733-2301 (松本まで)





この春、ショートステイは イベントが盛りだくさんでした!

4月8日に音楽愛好家グループ「ベガ・ムジーク」の3名が来館され、ギター、ピアノ、フルートの演奏を披露してくださいました。また、4月14日には、猪名川町さくら池自然公園に出かけ、満開の桜の下で食事を楽しみました。



日本財団様より 助成をいただきました



デイサービスセンターでは、この度、日本財団様から助成をいただき、新しい送迎車を導入しました。職員一同、日本財団様に感謝申し上げますとともに、デイサービスの更なる充実に向けて、取り組んでまいります。

演芸会



大いにお笑って
もらいました!

3月28日に演芸会が開催されました。例年、吉本のお笑い芸人を呼んでいたのですが、今年は職員で演芸会を企画し、寸劇男性職員による女装コンテスト、早食い競争などを披露しました。当日、会場は超満員でドカン! ドカン! と笑いに包まれました。

夏祭り中止のお知らせ

祥雲館では、開設時より地域の皆様やボランティアさんのご協力をいただきながら、夏祭りを続けてまいりましたが、今年は吉川新施設の開設と重なりますため、夏祭りは中止させていただくことになりました。誠に申し訳ございませんが、何卒、ご理解くださいますようお願い申し上げます。



編集後記

寒さが特に厳しかった今年の冬もようやく終わりを告げました。この記事を書いております4月の上旬は、あちらこちらで桜の花が満開となり、春の息吹が肌で感じられる時期です。この季節の誘いに、祥雲館では今年も、フロアごとに利用者さんを花見にお連れしました。普段あまり外出されないということもあり、ほとんどの方は目的地に行く途中の車の窓から移ろう景色を眺めるだけで、とても嬉しそうな表情をされておられました。そして、お屋には咲き乱れる桜の花を間近に眺めながら、持参したお弁当やお菓子を、たいてい残さず召し上がられました。再び巡ってきた命の季節を迎えることの出来た喜びを、身体全体で表現されているように思われ、とても感動を覚えました。(木村)

今回の発行は平成20年7月13日(日)です

皆様、お元気ですか?
前回まで転倒予防についての話をしてきました。転倒しやすい場所を覚えるためのキーワードは「ぬかづけ」。転倒により様々なADL(日常生活動作)低下を引き起こす弊害もお話ししました。とにかく骨折すれば怖いし入院、手術も考えなければいけません。本当に怖いし寝たきり状態になることもあり得ます。十分注意して下さい。

今回は、「転倒」についてのアンケート結果をお知らせします。

転んだ場所

- 1位 普通の道(屋外)
- ・落ち葉の上
- ・雨の日のマンホール
- ・横断歩道の上

2位

- ・階段(屋外、屋内)・敷居
- ・ふすまのサン
- ・ちよっとした段差・玄関
- ・点字ブロック・階段

3位

- ・部屋の中・台所・風呂場

転び方

- 1位 つまずいた
- 2位 すべった
- 3位 足がもつれた

転んだ方向

- 1位 前
- 2位 横

何を履いていたか?

- 「1位 運動靴
- 「屋外 2位 革靴
- 「3位 サンダル
- 「室内 1位 靴下
- 「2位 ストッキング
- 「3位 スリッパ

このアンケート結果から、皆さんはどの様な事を感じましたか? 私の感想は次写でお伝えいたします。

誰か選んで呉れたんでもない。自分で選んで歩きだした道ですもの...

森本薫 女の一生 より
理学療法士 大西憲久